

# 茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2016年第27週  
(07月04日～07月10日)

## 【今週の動向】

- ①手足口病は、全国・本県ともに増加し始めています。県内では、1定点当たりの警報レベル値5.0を示している地域もあり、今後増加が見込まれるため注意が必要と思われます。
- ②ヘルパンギーナは、全国・本県ともに増加傾向にあり、県内では、高めの地域が複数あるため、今後も注意が必要です。

平成28年(2016)年07月14日発行

・感染症法の一部改正で2016年2月15日から、ジカウイルス感染症が4類感染症の届出対象に追加されました。

・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所 感染症疫学センターのホームページ (<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) をご覧ください。

★ 定点把握疾患のうち、性感染症(性器クラミジア感染症, 性器ヘルペス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症) および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

## 茨城県感染症情報センター

Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center



茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話: 029-241-6652

## 全数把握対象疾患 報告数 2016年第27週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)			
		23週	24週	25週	26週	27週	年累計	27週	年累計	
1類	エボラ出血熱									
	クリミア・コンゴ出血熱									
	痘そう									
	南米出血熱									
	ベスト									
	マールブルグ病									
	ラッサ熱									
2類	急性灰白髄炎									
	結核	8	7	7	5	4	286	336	12133	
	ジフテリア									
	重症急性呼吸器症候群									
	中東呼吸器感染症									
	鳥インフルエンザ(H5N1)									
	鳥インフルエンザ(H7N9)									
3類	コレラ								3	
	細菌性赤痢							2	67	
	腸管出血性大腸菌感染症	2		1	2	2	16	117	928	
	腸チフス							2	29	
	パラチフス								9	
4類	E型肝炎	1				2	8	9	227	
	ウエストナイル熱									
	A型肝炎			1	1		7	3	178	
	エキノкокクス症							1	11	
	黄熱									
	オウム病							2	4	
	オムスク出血熱									
	回帰熱								2	
	キャサヌル森林病									
	Q熱									
	狂犬病									
	コクシジオイデス症								2	
	サル痘									
	ジカウイルス感染症 ※									7
	重症熱性血小板減少症候群								2	32
	腎症候性出血熱									
	西部ウマ脳炎									
	ダニ媒介脳炎									
	炭疽									
	チクングニア熱									3
	つつが虫病							3	1	81
	デング熱							1	4	163
	東部ウマ脳炎									
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)									
	ニパウイルス感染症									
	日本紅斑熱								9	84
	日本脳炎									
	ハンタウイルス肺症候群									
	Bウイルス病									
	鼻疽									
ブルセラ症										
ベネズエラウマ脳炎										
ヘンドラウイルス感染症										
発しんチフス										
ポツリヌス症									2	
マラリア							1		24	

※2016年2月15日から、4類感染症に追加されました。

### 全数把握対象疾患 報告数 2016年第27週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		23週	24週	25週	26週	27週	年累計	27週	年累計
4類	野兔病								
	ライム病								2
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症	2		2	2	2	20	49	658
	レプトスピラ症								4
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	アメーバ赤痢						8	17	609
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)						1	4	131
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	2	1			10	12	706
	急性脳炎						18	6	468
	クリプトスポリジウム症								6
	クロイツフェルト・ヤコブ病						2	1	89
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						3	9	277
	後天性免疫不全症候群		1	1	1		11	23	734
	ジアルジア症						1	3	31
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						3	2	180
	侵襲性髄膜炎菌感染症							1	26
	侵襲性肺炎球菌感染症						22	18	1612
	水痘(入院に限る)		1				3	4	166
	先天性風しん症候群								
	梅毒	2	2	1	1		38	62	2117
	播種性クリプトコックス症						3	2	65
	破傷風		1				1	1	62
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1					1		23
	風しん							4	84
	麻しん						1		10
	薬剤耐性アシネトバクター感染症								18

#### <27週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	レジオネラ症
保健所名	水戸	1			
	ひたちなか	1	1		
	常陸大宮				
	日立				
	鉾田			1	
	潮来				
	竜ヶ崎	1		1	
	土浦	1			1
	つくば				
	筑西		1		
	常総				
	古河				1
合計		4	2	2	2

## 週報告 定点把握対象疾患 報告数 2016年第27週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		23週	24週	25週	26週	27週		27週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	3	17	1	2	1	0.01	133	0.03
小児科	RSウイルス感染症	3	2	3	1	2	0.03	432	0.14
	咽頭結膜熱	46	35	41	48	44	0.59	1932	0.61
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	209	173	159	133	122	1.63	8027	2.54
	感染性胃腸炎	449	370	331	350	266	3.55	14368	4.55
	水痘	37	36	30	39	30	0.40	1210	0.38
	手足口病	9	18	18	43	71	0.95	2008	0.64
	伝染性紅斑	24	21	20	23	23	0.31	1249	0.40
	突発性発しん	29	19	48	35	35	0.47	1751	0.55
	百日咳	2	1	0	0	0	0.00	96	0.03
	ヘルパンギーナ	8	20	40	91	131	1.75	9920	3.14
	流行性耳下腺炎	67	75	99	73	72	0.96	3838	1.21
	眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0.00	12
流行性角結膜炎		26	18	30	22	30	1.76	586	0.85
基幹	細菌性髄膜炎	1	0	0	0	1	0.08	9	0.02
	無菌性髄膜炎	0	0	3	1	0	0.00	34	0.07
	マイコプラズマ肺炎	3	5	6	1	5	0.38	365	0.77
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	8	0.02
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	6	1	0	0	0	0.00	33	0.07

・この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

### 県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

### <定点把握対象疾患のコメント>

・手足口病は全国・本県ともに先週に比べて幾分増加傾向を示しています。昨年同期に比べると、まだ低めですが、今後増加が見込まれるため、注意が必要と思われます。保健所別で見ると、古河保健所管内が1定点当たりの警報レベル値5.0を示している他、つくば保健所管内も高めです。(P4・P5・P7参照)

・ヘルパンギーナは、全国・本県ともに増加傾向にあり、今後も注意が必要です。保健所別で見ると、竜ヶ崎保健所・筑西保健所・常総保健所・古河保健所管内が高めです。(P4・P5・P7参照)

・流行性耳下腺炎は、先週に比べて全国では増加が見られ、本県ではほぼ横ばいですが、昨年同期に比べて高めで推移しているため、注意が必要です。保健所別で見ると、潮来保健所管内が1定点当たりの注意報レベル3.0を上回っています。(P4・P5・P7参照)

・流行性角結膜炎は、全国ではほぼ横ばいですが、本県では昨年同期に比べて高めで推移しています。保健所別で見ると、ひたちなか保健所管内が1定点当たりの警報レベル値8.0を大きく上回っています。(P4・P5・P7参照)

### 定点把握対象疾患報告数【保健所別】2016年第27週

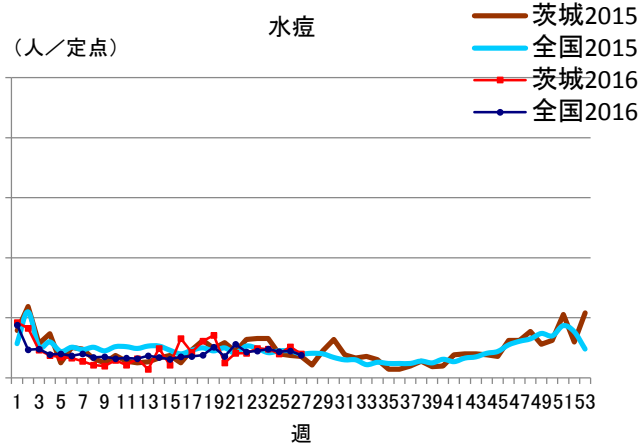
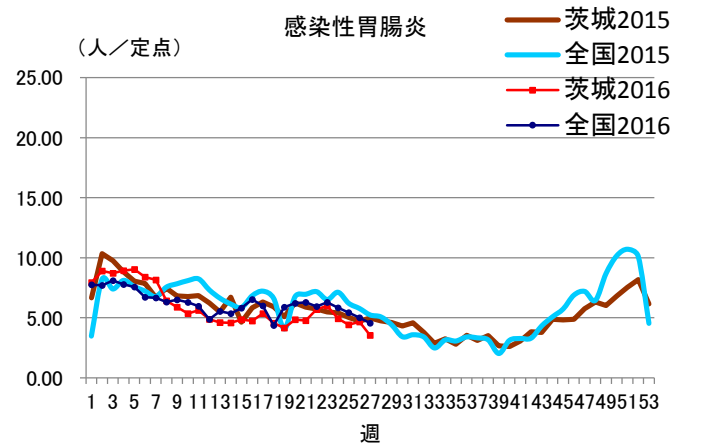
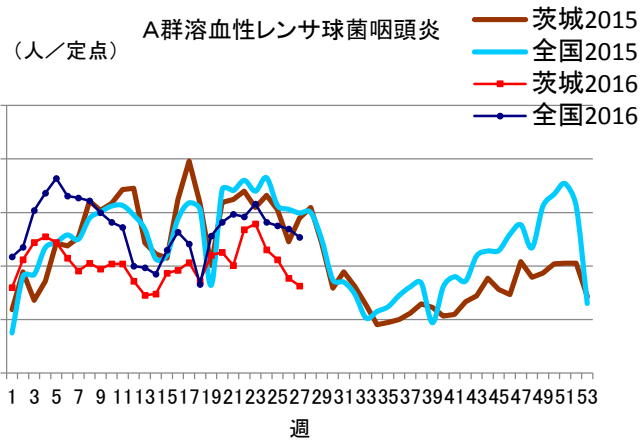
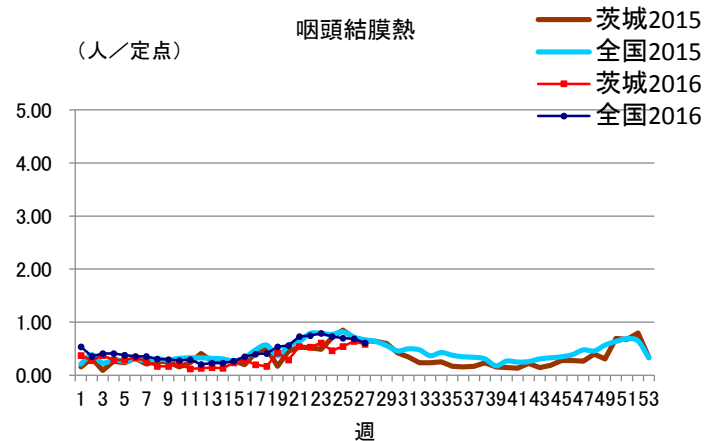
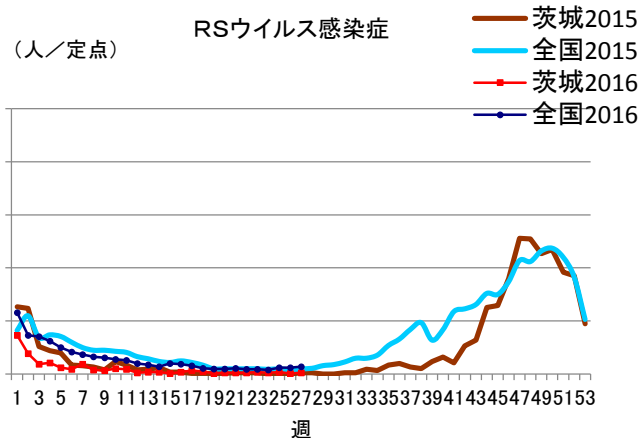
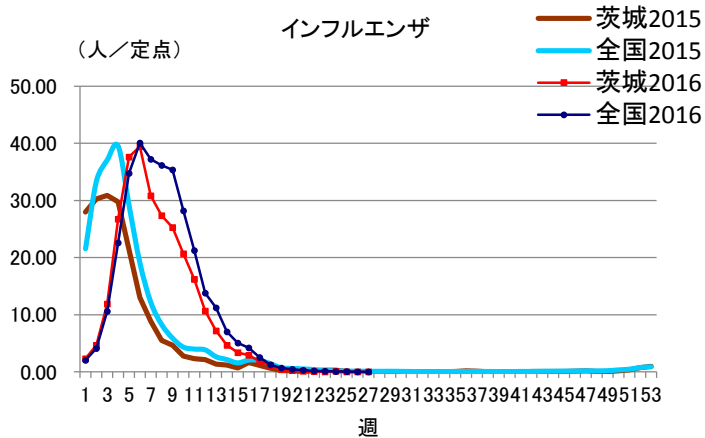
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
小児科	RSウイルス	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
	咽頭結膜熱	4	8	4	1	3	6	4	0	2	4	0	8	44
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	5	10	18	9	1	13	19	1	25	12	4	5	122
	感染性胃腸炎	15	26	19	10	8	4	76	24	42	13	28	1	266
	水痘	3	5	0	1	0	3	6	1	3	2	4	2	30
	手足口病	0	0	1	1	0	5	6	2	28	2	1	25	71
	伝染性紅斑	0	2	0	4	0	0	5	1	1	1	1	8	23
	突発性発しん	4	5	0	1	0	5	2	0	6	7	5	0	35
	百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘルパンギーナ	8	2	1	0	1	8	43	9	5	31	12	11	131
	流行性耳下腺炎	6	3	2	3	2	26	8	3	4	3	7	5	72
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	2	14	1	0	/	0	6	0	5	0	1	1	30
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	/	0	0	0	0	0	1	0	/	0	1
	無菌性髄膜炎	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	マイコプラズマ肺炎	0	0	/	0	0	0	4	0	1	0	/	0	5
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0

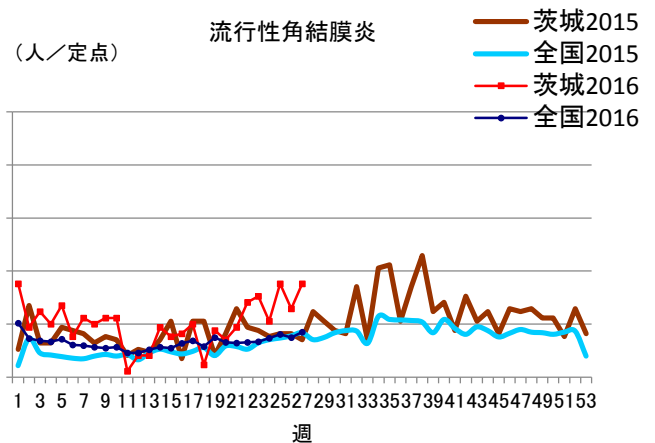
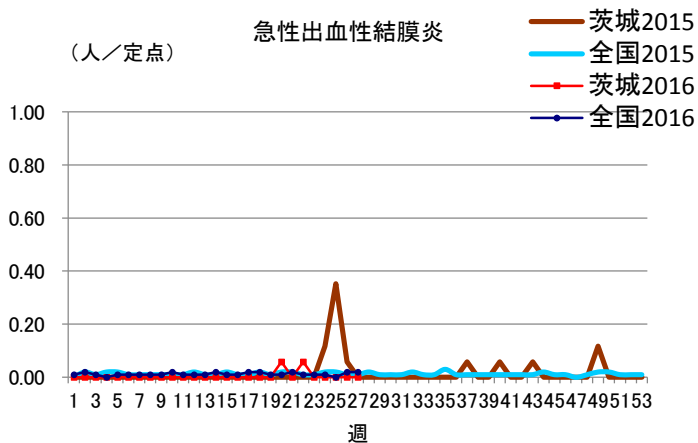
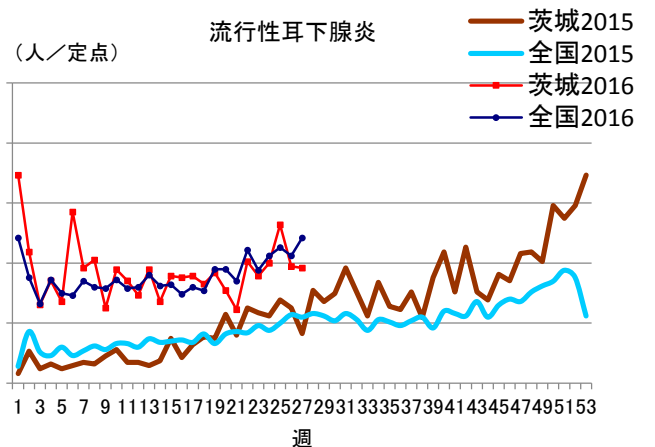
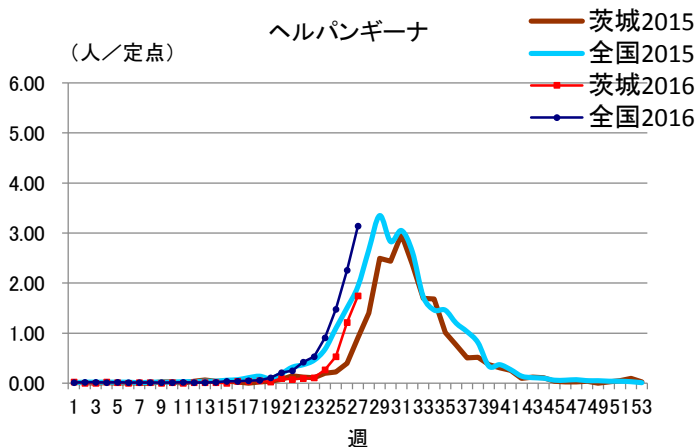
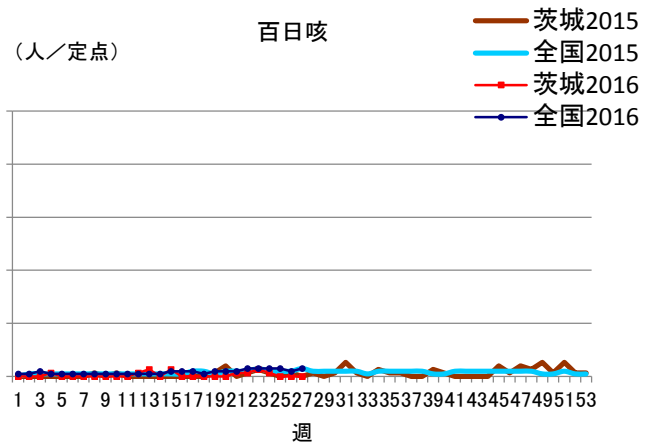
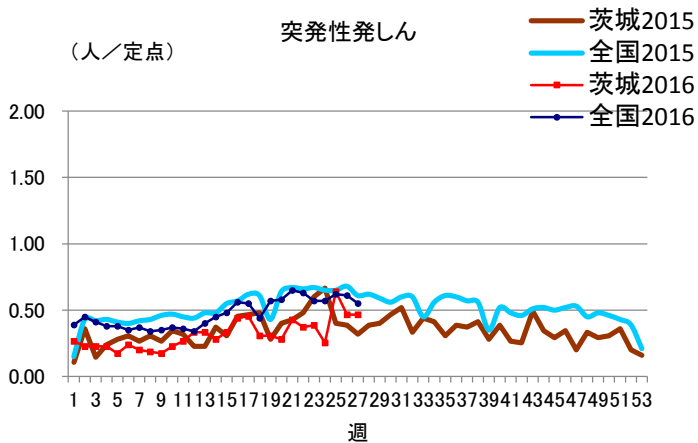
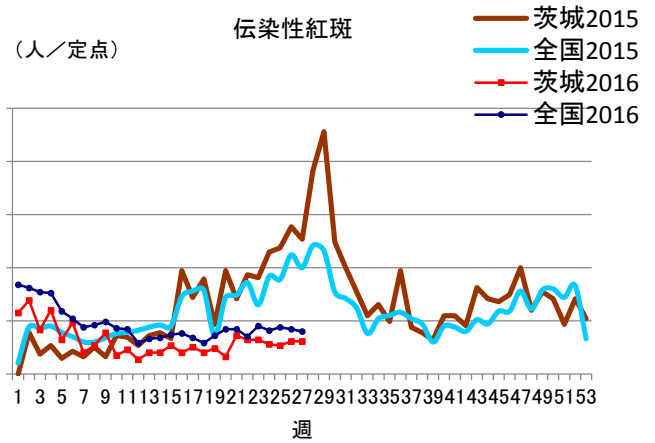
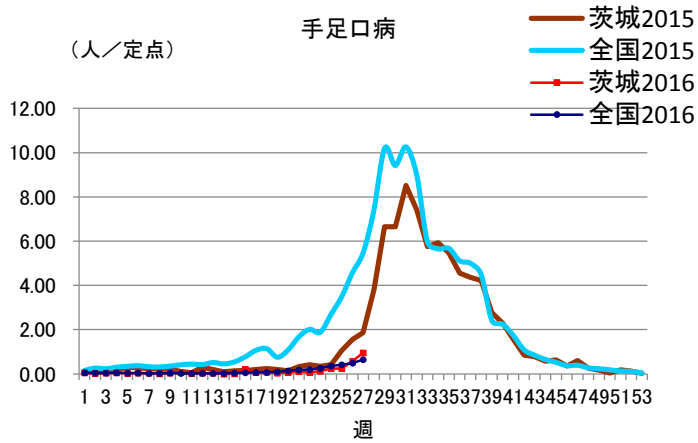
### 定点把握対象疾患定点当たり報告数【保健所別】2016年第27週

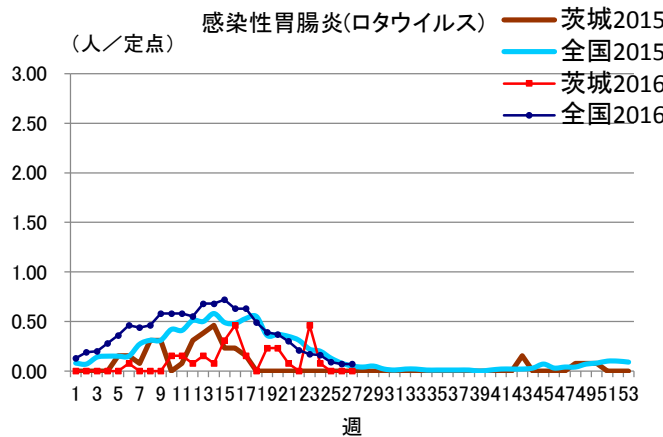
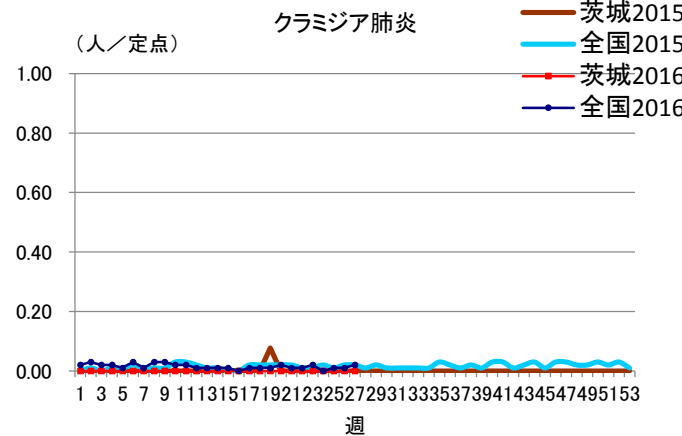
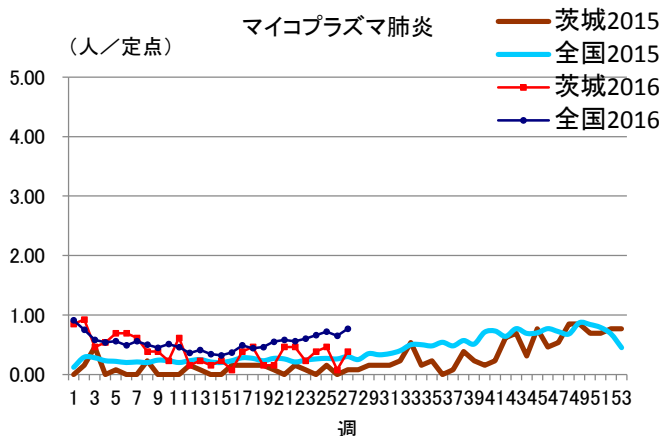
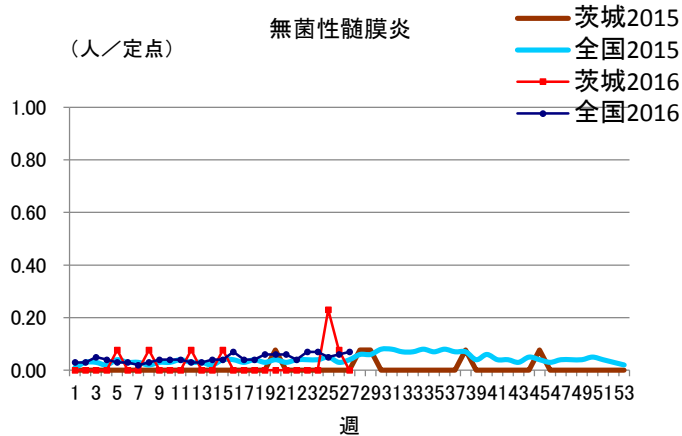
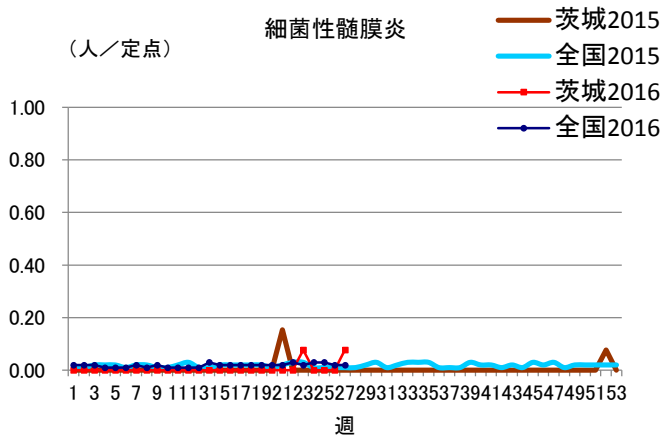
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.01
小児科	RSウイルス	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
	咽頭結膜熱	0.36	1.60	0.80	0.14	1.00	1.20	0.44	0.00	0.33	0.67	0.00	1.60	0.59
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.45	2.00	3.60	1.29	0.33	2.60	2.11	0.13	4.17	2.00	0.80	1.00	1.63
	感染性胃腸炎	1.36	5.20	3.80	1.43	2.67	0.80	8.44	3.00	7.00	2.17	5.60	0.20	3.55
	水痘	0.27	1.00	0.00	0.14	0.00	0.60	0.67	0.13	0.50	0.33	0.80	0.40	0.40
	手足口病	0.00	0.00	0.20	0.14	0.00	1.00	0.67	0.25	4.67	0.33	0.20	5.00	0.95
	伝染性紅斑	0.00	0.40	0.00	0.57	0.00	0.00	0.56	0.13	0.17	0.17	0.20	1.60	0.31
	突発性発しん	0.36	1.00	0.00	0.14	0.00	1.00	0.22	0.00	1.00	1.17	1.00	0.00	0.47
	百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ヘルパンギーナ	0.73	0.40	0.20	0.00	0.33	1.60	4.78	1.13	0.83	5.17	2.40	2.20	1.75
	流行性耳下腺炎	0.55	0.60	0.40	0.43	0.67	5.20	0.89	0.38	0.67	0.50	1.40	1.00	0.96
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎	0.67	14.00	1.00	0.00	/	0.00	2.00	0.00	5.00	0.00	1.00	1.00	1.76
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	/	0.00	0.08
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	1.00	0.00	/	0.00	0.38
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00

※斜線の箇所は定点医療機関が設定されていません。

# 定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2016年第27週







保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	13



## 茨城県感染症発生動向疾患別年齢別報告数

### ●インフルエンザ定点

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	0	0	1	0	0	0	0	0	1

### ●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	2	11	7	10	6	2	1	1	1	0	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	1	4	5	17	15	9	16	10	5	13	14
感染性胃腸炎	3	20	43	22	23	21	16	15	20	12	9	37
水痘	0	1	3	2	2	4	3	6	3	2	1	3
手足口病	1	4	20	17	12	4	3	3	1	1	2	3
伝染性紅斑	0	0	1	0	0	6	5	2	2	4	1	0
突発性発しん	0	10	22	2	1	0	0	0	0	0	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	5	41	30	20	12	10	4	2	3	3	0
流行性耳下腺炎	0	0	1	3	7	11	11	11	9	9	3	7

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	2
咽頭結膜熱	0	1	44
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	11	122
感染性胃腸炎	4	21	266
水痘	0	0	30
手足口病	0	0	71
伝染性紅斑	1	1	23
突発性発しん	0	0	35
百日咳	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	131
流行性耳下腺炎	0	0	72

### ●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	0	3	1	3	2	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	3	4	2	3	6	2	30

### ●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	2	0	1	0	1	0	1	0	0
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	1	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	5
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0